

花◇めだか通信

～中土木事務所 公園愛護会・管理運営委員会便り～

—創刊号—

創刊にあたって

この『花◇めだか通信』は、中区内の公園愛護会のみなさまにお配りする、中土木下水道・公園係からのお便りです。

今年の機構改革で、山下公園等大きな公園以外の身近な公園管理が区役所に移管されました。これに伴い、中区の公園愛護会と管理運営委員会のみなさまの活動は、中土木の下水道・公園係が主体となってサポートしていくことになりました。

今後は、「愛護会等」コーディネーターを中心に、より強力に！きめ細やかに！みなさまの支援に励んでまいります。よろしくお願いいたします。

昨年まで山本姓で中部公園緑地事務所にいましたが、今年から田畑と改姓しました。コーディネーターの山本と紛らしくてすみません。

メンバー紹介

下水道・公園係長
和田

下水道・公園係
芳我

下水道・公園係
田畑

愛護会等コーディネーター
山本



↑
メダカの学校の校長です

？なぜ『花◇めだか通信』なの？

今年、下水道・公園係の取組のひとつをキャッチフレーズにしました。“花いっぱい・メダカもいっぱい 中土木事務所”を目指しています。土木事務所の正面玄関をご覧ください♪

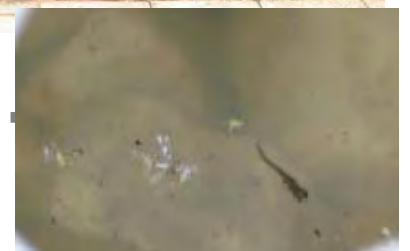


中区のお仲間

めだかの赤ちゃんです→

中区内で今回移管されたのは柏葉公園ほか全67公園、うち愛護会・管理運営委員会があるのは59公園、全部で45の団体の方々が活動しています（兼務あり・平成17年5月25日現在）。

また、移管されていない公園（南部公園緑地事務所が所管）のうち、本牧市民公園、日ノ出川公園には、公園の一部区域を対象として愛護会が結成されています。



花壇自慢

中土木では、特に公園の花壇づくりに力を入れていきたいと考えています。

手始めに、事務所の玄関前を花いっぱいにすることにしました。→右写真

植え付けていると、中華街のお客さんたちがよく声をかけてきて、道を聞かれます。

(花について聞いてほしい…)



今月の花苗～横浜赤レンガ倉庫寄贈のパンジー～

写真のパンジーは、横浜赤レンガ倉庫（中区新港）のイベント「Flower Performance2005」で使用した株を寄付いただき、再利用したものです。

ちょっと成長しすぎていましたが、1ヶ月弱は楽しみました。

今後も、できるだけ『買わずに』花苗入手ができるよう工夫したいものです。

※なお、このパンジーの花苗の配布については、時間の関係で一部の愛護会さんへのみ、お声をかけました。お声をかけなかった方々には、申し訳ありません。



ところで中土木って

どこにあるの？

意外に知らない、中土木事務所の場所。お近くにいらした時は、ぜひ、花壇とメダカを見ていて下さいね。

◎JR 石川町駅
徒歩約5分

◎JR 関内駅
徒歩約10分

横浜市中土木事務所 下水道・公園係

〒231-0023 横浜市中区山下町246 TEL: 045(641)7681 FAX: 045(664)6196

作成日: 平成17年5月25日作成

花◇めだか通信

～中土木事務所 公園愛護会・管理運営委員会便り～

第2号

◆『特集・となりの愛護会』◆

この『特集・となりの愛護会』コーナーでは、愛護会のみなさまに突撃インタビューを行い、活動事情をご紹介します。ご紹介の順番に特に決まりはありません。次回はあなたの愛護会にお邪魔するかも？

～吉浜町公園愛護会～（吉浜町2-19）

今年5月に結成されたばかり。副会長の廣岡さんが突撃インタビューに答えてくださいました。



↑廣岡さん。後ろは、飼っているメダカの水槽のひとつ。ご近所にいただいてから2～300匹も増えちゃったそうです。

声がけと、呼びかけと

今では“ことぶき共同診療所”の方々毎週木曜に活動しているほか、埋地七ヶ町（うめちななかちょう）連合町内会が活動をバックアップ。個人で活動している方がいれば声がけをして、町内会と愛護会への参加を呼びかけているそうです。

「今度、芝生の育て方も知りたいのですが…」と、とっても意欲的なご相談もいただきました。今後の活動が楽しみです！

『水栓がほしい』がきっかけ

長い間愛護会がなかったものの、数年前から近隣の方が、草刈りや花植えをしていました。ある時「公園の草花に水をやるのに、水栓がほしい」という声があがり、当時の中部公園緑地事務所に相談したところ「愛護会があればご相談にのりやすいのですが…」と言われたことが、結成のきっかけだそうです。

人がいて、会ができた

「人がまず居て、会の体制があとからついていっている状況です」と廣岡さん。

公園周辺には人の寄り合う場所が少なく、公園がちょっとした語らいの場になっているそうです。愛護会結成をきっかけに、町内会の方でも活性化が進んでいるとのこと。まちづくりに公園が役立っているなんて、とっても嬉しいお話です。



～新山下二丁目バ 什 公園愛護会～（新山下二丁目7番）

町内会館で会長の中根さんに伺いました。公園がよく見渡せる会議室があります。



↑公園の花壇。先月にお渡しした赤いカ 倉庫の
パツ が長持ちしていました。名人ですね～

海外からの視察も

新しい住宅が並んでいますが、もとは同潤会住宅があった地区。市の再開発で建て替られたのだそうです。地域の連携のもと無事建て替えられた成功例として、国内をはじめ海外から視察がくることもあるそうです。

ここで生まれ育った人が多く、昔ながらの人のつながりが生きているこの地域。地域ぐるみの連携プレーで公園を見守っていただいています。

活動はグループ単位

平成11年10月に結成。現在39人の会員が8グループで活動しています。毎週日曜に交代で作業。3ヶ月先まで当番表をつくり、会長と作業日報をやりとりすることで、各グループの活動内容を調整しています。年に一度は愛護会研修納会を開いて、全員の交流を深めるそう。とっても盛り上がるそうですよ。



以前の公園 昭和60年頃

以前の公園の写真 昭和60年頃（公園内に掲示してある写真）→

参加できなければ遠慮なく
言って下さい

「強制しない、無理をしないことが活動の秘訣。できる範囲で楽しくやらなきゃ」とは会長の中根さん。

なるほど、活動参加を呼びかける文書にも『追伸 当日ご都合により参加出来ない場合は遠慮なくお申し出ください』の一文が入っています。肩の力を抜いて気楽に参加できる雰囲気づくりが大切なのですね。ありがとうございました！



↑笑顔が絶えない、会長の中根さん

◆これに注目！愛護会支援◆

写真は、元町公園愛護会が刈払機の講習を行った時のものです。愛護会支援Aコースを選ぶと、こんなものの貸し出しもあります。皆さんいかがですか？

写真のモデルは、元町百段公園の愛護会長でもある後藤さん→



花◇めだか通信

第3号

～中土木事務所 公園愛護会・管理運営委員会便り～

◆愛護会支援Aコースが始まりました◆

6月下旬から、Aコース支援が始まりました。まずは物品支援です。今回は作業班の協力を得て、青いトラックにダンボールを積込み、ゴミ袋や軍手・スポーツドリンクなどを配達しました。不慣れな点もあり、数を間違ってしまった公園も（ごめんなさい）。

◆中土木 物品支援人気ランキング◆

1位 ごみ袋 2位 軍手 3位 スポーツドリンク



4位 小カマ



5位 熊手



他、ちりはさみ、竹ぼうきなど



←
仲尾台公園。
高橋会長宅
にお届けし
ました。

→
山元町五丁
目公園にて



◆特集・となりの愛護会◆

今回は山元町五丁目公園と根岸旭台公園に直撃インタビューしました。

～山元町五丁目公園愛護会～（山元町五丁目 208-1）



↑伊東会長。「千鶴老人会」の5代目の会長さんです。自営業を引退後70歳で就任し、現在84歳！中区老人クラブ連合会の副会長もお勤めです。パワフルですね（^^；）

* “公園愛護会おねがい看板” 検討中です

「愛護会に新しい人が入らない」「公園は利用していてもゴミ拾いや草取りには協力してもらえない」…よく聞かれる悩みです。そこで現在、愛護会への協力や参加をよびかける看板を検討しています。良いアイデアがありましたら、是非ご提案ください。

「千鶴老人会」が守っています

山元町は3・4・5丁目が一つの町内会。伊東会長の代からは「千鶴老人会」が愛護会の主体になりました。現在は6～7人で毎月3回、月曜の早朝に活動しています。

公園から離れてお住まいの方が多く、会長もお住まいは3丁目。それでも、5日に1度は見廻って下さいます。「草取りは、草が小さいうちに摘むこと。まめに摘めば大きくなるからね。」

花壇一番乗り！

「地味な仕事でもやらなければね。やっている姿を利用する人たちにみせて、公園を大切にすることを啓発したい」と会長さん。そこで、“公園愛護会おねがい看板” ※をつくることにしました。また“花壇作りイベントをやりませんか？”とお誘いしたところ「それはいいね」と笑顔。どうやら、中区の花壇作り支援に一番乗りとなりそうです。これからもよろしくお願いします！

～根岸旭台公園愛護会～（根岸旭台57-11）

「なんとかしたい」と寄り集まって

14年くらい前のこと。誰も手入れをしない公園をみて、「子供を遊ばせられない」と地域のお母さんたちが話し合い、愛護会を結成しました。

以来、たくさんのお子さんたちが公園で遊んで育ちました。例えばビニールプールで遊んだり、エゴノキの実でお手玉を作ったり。「高校生になっても覚えていて、掃除していると『こんにちは』と声をかけてくれるんですよ」



↑「みんなが球根や種を持ち寄ります。また、花が咲いた後の種を収穫し時季がきたら蒔きます。ゼラニウムは挿し木で増やしたんですよ」と柴田会長。

公園の中は、地域の皆様の丹精こめた花々が咲き誇っています

「〇〇禁止」はしたくない

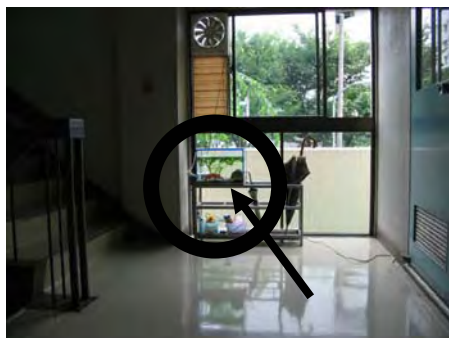
公園に来て気がつくのは、規制看板が少ないこと。「〇〇はダメとか禁止とかは言いたくない」と会長さん。公園に来るお子さんたちへの思いやりが感じられる一言ですね。

今後は、新しい愛護会員をどう募っていくかが課題とのこと。私たち土木事務所でも知恵を絞りたいと思います、一緒に頑張りましょう！



◆中土木 めだかの悲しみ◆

事務所前の花壇に、親めだかと子めだか、2つの水槽があったのですが親めだかの盗難が相次ぎ「ついにオスばかり3匹になっちゃった…」(和田係長)。寂しくなっていました。歩行者の方々に人気があったので残念です。



そこで、親めだかと10匹の子めだかを一緒にして、事務所内に引っ越しました。

当のめだか達は、竜宮城のような風景に満足気です。「親の気も知らないで」(和田係長)。



◆くれぐれも「熱中症にご注意！」◆

手が汚れていても作業の区切りが悪くとも**休憩・水分補給を!**
具が悪くなったらすぐ**休憩を!** 意識がもうろうとしたらすぐ**救急車を!**

花◇めだか通信

～中土木事務所 公園愛護会・管理運営委員会便り～

第4号

◆特集・となりの愛護会 その1◆

【新本牧公園『すみれ会』（本牧和田20-1）】

新本牧公園愛護会では、月に一度草刈などを行っていますが、10人前後の有志が集まって結成した『すみれ会』が、さらに週1度、滝や池を中心にお掃除してくださっています。

★“沼”が“池”に戻った★

『すみれ会』の結成のきっかけは5年ほど前、地域のお祭りの打上げの席でのこと。「公園の滝と池が、沼みたいに汚い。あそこは和田地区の入口だから、きれいにしたいわね」と話し合ったことがきっかけでした。

「お掃除をすることにして良かった。池の底が見えるようになりました。汚す人も減ってきたみたい」と会長の小林さん。8月17日、滝の近くにて。後ろ2人は中土木→



★毎週一回、時間は短く★

取り組みやすいよう、一回あたりの時間は短くしているそうです。「それでも毎週お掃除を続けるのは大変では？」と伺ったところ「一度も、止めたいと思ったことはありません。皆さんの顔が見られて楽しいのよね」と城所さん。

インタビュー中も和気あいあいとして、思わずこちらまで笑顔になる素敵な会でした。ありがとうございました！

←左から大石さん、会長の小林さん、副会長の城所さん。

◆夏のめだか事件・お嫁入りと熱中症と◆

★お嫁入り事件★

花めだか通信第3号で親めだかの盗難被害を掲載したところ、栄土木から10匹あまりお嫁入りしてくれました！すぐにタマゴも生まれてさらに10匹増えました！！

★熱中症事件★

しかしその数日後、ベランダに出していた親めだか達が、1匹を除いて熱中症(?)で死んでしまいました…日差しはまだまだ強いです、油断せずに過ごしたいものです。



◆ご紹介します 中土木の作業班◆

公園で時々見かけられる青いトラックと青い服。彼らは中土木の作業班で、植物の手入れや、きめ細かな施設点検・補修を担っています。事故などを未然に防ぐため、日々現場で目を配るのは大切な役目。愛護会のみなさんと直接お会いする機会も、一番多いのではないのでしょうか？

季節柄、とっても日焼けしています
井上・石関・佐々木・吉田です→



↓新本牧公園の池清掃風景



◆特集・となりの愛護会 その2◆

【本牧荒井公園愛護会】（本牧荒井97）

副会長の渋谷さんが寄稿してくださいました。お忙しい中、ありがとうございます！



↑公園入口付近。小さな花壇になっています。

★十月桜が人気です★

『平成13年より本牧荒井公園が設立され、副会長を命ぜられ早4年となりました。会員の皆様方のご協力により現在に至っております。』

十月桜が11月末頃より、淡いピンクの小さな花が咲き、年々数多く咲くようになりました。

通り掛かりの方々から「なんの花ですか？」と聞かれる様になり、樹木名の知らない木々がありますので、役所へ問い合わせたところ、「名札」をつけましょうと云われ、老人会、子供会の親子、庁内の方々共々名札をつける事になりました。』

★地域の協力が温かい★

『毎週「ゴミの日」には、ご近所の松本様、渋谷様（注※副会長と同姓ですが別の方です）が清掃、ゴミだしをして下さいます。大変助かります。廻りが山なので、秋には落ち葉で大変です。ご近所のお力をお借りして、きれいな公園にして参りたいと心掛けておりますので、よろしくお願い申し上げます。』…以上、渋谷さんからの寄稿文でした。

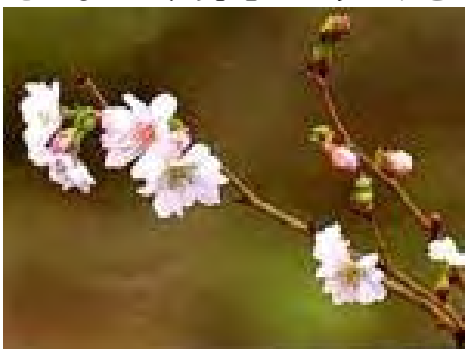
これからもよろしくお願いします！

→ 左が副会長の渋谷さん、右はご近所の松本さん



◆「十月桜」とは？◆

本牧荒井公園の秋を飾る、淡い紅色の「十月桜」。10月～12月頃と3月下旬の2回開花する桜です。「御会式桜」とも呼ぶそうです。秋に咲く花にくらべて春の方が大きいそうなので、見比べてみて下さい♪



←
十月桜の花
（「かんざき
桜の山桜華
園」HPより）

◆樹名板づくりについて◆

「樹名板づくり」は、Aコースの技術支援メニューの1つです。植物の名前を丸太の輪切りや焼いた杉板に書いて、取り付けます。

名前の下調べなどの準備には1ヶ月くらいかかります。これまで中区では本牧荒井公園と新山下ババ公園の計2回を企画しましたが、どちらも台風で延期になりました…残念！！



◆お願い～愛護会資料は実務担当者の方にお渡しください～◆

会長さんにお送りしている資料・通信等は、お手数ですが、実務担当者など関係する皆さんにご覧ください。部数が不足の場合などはお知らせください。

花◇めだか通信

～中土木事務所 公園愛護会・管理運営委員会便り～

第5号

◆秋のイベント盛りだくさん◆

土木事務所は“中区初 Aコース支援イベント”が相次ぎ、秋の公園の魅力を満喫しました。

★初！花壇づくり～山元町五丁目公園（11月14日・月曜日）★



↑10人の方が集まり、小石拾いや土作りから、汗を流しました。花の種類も事前に話し合ってためたものです。



当日、説明のあった“花壇づくりの知恵”

- ・ケヤキの下は樹液で病気が出やすいので花壇に不向きです。
- ・今回は黒土2：腐葉土1の割合でしたが赤土2を加えても良いですね。

★初！カルマー研修～本牧元町東公園（11月19日・土曜日）★



←10人が集まり、構え方や危険時の退避の仕方などを教わりました。



↑ハノイから来日した「市民参加による公園管理」視察団も見学。

“カルマー”とは比較的安全な型の刈払機です。講習後、貸出が受けられます。

★初！樹名板づくり～豆口台第四公園（11月20日・日曜日）★



意外に知らない、身近な樹木の名前。皆さんで楽しく、15本以上取り付けました。



「とても公園らしくなったね」と喜びの声があがりました。



↑花や昆虫の絵も描きました。



樹名板づくりの手順

- ①事前に図鑑で名前を調べます。「〇〇属〇〇科△△」②素材を準備します。（丸太の輪切り、杉板など）③マジックで名前を書きましょう。カタカナ表記がルールです。④頑張って取り付けましょう。脚立が必須。

◆特集・となりの愛護会 その1◆ 【豆口台第四公園】(豆口台82-3)



★道具もひとつずつ買い揃え★

きっかけは14年前のロサンゼルス。夜通しパーティをしていた海岸が、次の朝にはすっかり清掃されていたことでした。公共意識の高さに感動し、帰国後、ご夫婦で「公園を自分の家の庭だと思ってきれいにしよう」と思い立たれたそうです。以来、鎌や熊手など、当時は決して安くはなかった道具もご夫婦が一つ一つ買い揃えて活動をしてきました。

←清掃や草刈道具が整然と並び愛護会倉庫。(左は浅見さん)

★「公園物語」が書けそうです★

悩みは日々の管理に参加者が少ないこと。「やって下さい、ではなく、掃除している自分たちを見て声をかけてくれれば」とお考えです。10年の間には数々の難問にも見舞われ「一冊の本が書けそう」と微笑む会長さん。例えば、旧緑政局と相談して、中区では最初に(?)砂場の猫除け柵を設置しました。今後も土木事務所と力を合わせて頑張りましょう!

これが中区最初の?「砂場柵」。樹名板づくりに参加したみなさんと記念写真。→



◆特集・となりの愛護会 その2◆ 【箕沢公園】(箕沢13-113)



会長さんから寄稿していただきました。(写真右が山田会長、左は田森さん)

★安全を守り、楽しみを育てて★

『箕沢公園が現在の形に改修されて約5年になりますが、事故防止と防犯の観点で植栽の背丈をできるだけ低く抑えています。』

『又、来園者が、一年中、何かしらの花を楽しめるように工夫しています。寄贈された刈400株の寄せ植えや、10m

くらいにわたって黄花コスモスやゼラニウムを楽しんでもらえる花壇、アヤメ・アイリス・ジツジャーを混植した場所、アジサイやツバキなど少し「和」を意識したところなど。少しづついろいろな花木が増えてきました。時間のかかることなのでゆっくり出来上がって行けば良いのだろうと思っています。』



黄花コスモスとゼラニウムが見事!! ↑

★地域で支えています★

『雑草抜きや落ち葉掃き、犬猫の糞や投げ捨てられたゴミの撤去など、かなりの頻度の活動と時間を要することがありますが、自治会、老人会、支援者のバックアップのお陰で何とか清潔で心地よい環境を保てていると思います。因みに当公園の利用者は近隣地域からの親子連れと子供たちが一番多く、人気NO.1の遊具はブランコのようなです。』以上、ありがとうございました♪



★番外編：本牧中学校の2年生が
新本牧公園を清掃(11月11日・金曜日)★

総合学習の一環として生徒の皆さんが清掃してくれると聞き、お手伝いしようと思ったら、駆けつけた時は既に終了。

教訓：若い方の掃除は手早い!



花◇めだか通信

第6号

～中土木事務所 公園愛護会・管理運営委員会便り～

◆春の便りが届いていますか◆

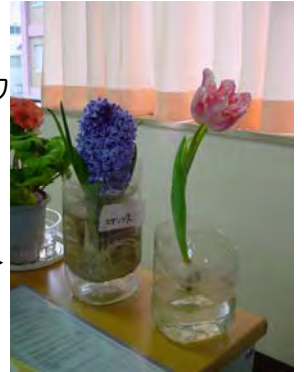


土木事務所前は菜の花畑、窓辺にはサクラソウが花盛りです。皆様の周辺はいかがですか♪



←種から育てました

チューリップの水栽培に成功！→
(写真は先月のもの)



◆特集・とんいの愛護会◆ 【元町百段公園】(山手町56-1)

★大きな桜が佇む公園★



元町から高田坂を上ったところに佇む大きな桜。元町百段公園のシンボルです。「坂の下からあがっていくのが大変で、使いづらいんですよ」とは愛護会長の後藤さん。

それでも、桜や花火の季節には地域の方が集まってきます。

↑シンボルの桜(写真は数年前のもの)

←大谷石の列柱やいかに積擁壁が特徴的な公園。入口には「元町百段」の由来を説明するタイルが埋め込まれています。

★まちぐるみで支えていきたい★

愛護会は元町八千代老人会の方々に結成されています。みなさま地域活動に意欲的で、元町公園の愛護会を兼務するほか、河岸通りの清掃や山下公園芝生ボランティアにも参画していらっしゃいます。 ↓元町公園清掃風景



「今は坂の下の自分達だけで百段公園を清掃しているが、山手の人たちにも参加を呼びかけていきたいね」と抱負を語っていただきました。今後もよろしくお願いします!

鈴木さん(左)と後藤会長(右) →



◆ようやく実現! 樹名板◆ 【本牧荒井公園】(本牧荒井97)



↑中央は「ナンジャモンジャの木」



↑珍しい「十月桜」の前でチーズ!

12月10日(土)、本牧荒井公園で樹名板づくりイベントを行いました。1年以上前から樹名板の要望があり、この度ようやく実現。

寒い中、御参加ありがとうございました。

◆種から育てたパンジー植え付け◆【新山下二丁目ベイクド公園】

12月11日（日）、環境創造局・松岡さん（↓左写真・お嬢さんと共に）が種から育てたパンジーの花苗が公園に届けられ、さっそくハボタンの横に植えられました。当日は偶然？町内会の焼き芋大会の日。 冬の花と暖かい焼き芋…冬らしい公園の一日でした。



◆遅ればせながら◇ご挨拶◇◆中土木事務所長に突撃インタビュー

『公園が土木事務所管理になったこの1年、所長のご感想は？』

「土木事務所が道路局から区役所に編入されたのも、昨春のことです。区役所になり、区連会や様々な集いの中で、地域の皆様と接してお話をお聞きすることができるようになりました。その中で、例えば十年來の課題だった小港南公園テニスコートの改修が達成されるなど、少しでも御期待に添えたのではと思っています。



♪実は「緑のおじさん」です♪。旧緑政局にいたことがあります。日産スタジアムを作っていました。

『愛護会の皆様へメッセージをお願いします。』



「身近な公園をキレイで安全なものにするためには、ご近所の皆様の力が欠かせません。愛護会が活動していると思えば汚さないし、仲間に入りたいという人も増えると思います。また、怪しい人も近づかなくなると思います。そこで、皆様の活動を利用者に知らせる看板（※写真参照）を立てて、PRしたいと思っています。今後とも共に頑張りましょう！」

↑※愛護会活動を利用者にお知らせする看板。試作を2公園で設置しています。

（看板の具体的な内容についてはご相談させて下さい）

◆愛護会交流会を企画しています◆

中区内の愛護会は56公園42団体（平成18年2月現在）と少数。それでも互いの顔を知る機会ほとんどありません。そこで、GW明けの5月19日（金）に、交流会を企画しています。詳細は後日郵送でご案内致します。1つの愛護会につき1～2名様で、ぜひ御参加ください！

◆メダカにも◇春の足音◆

冬ごもりしていたメダカ水槽を外に出しました。久々の温かい日差しの中、嬉しそうに泳ぎはじめました。外に出すと、水槽を割られたり持っていかれたり、災難にみまわれがちなメダカたち。一度見にいらして、応援してやってくださいね。

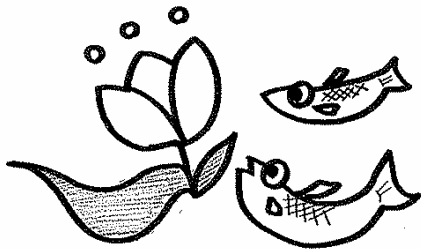


横浜市中土木事務所 下水道・公園係

〒231-0023 横浜市中区山下町246 TEL：045(641)7681 FAX：045(664)6196

作成日：平成18年2月28日

◆『中区 公園愛護会 交流会』を開催します◆



GW明けの5月19日(金)午後、
「中区公園愛護会交流会」を行います。
今からでも人数の増は可能ですので、みなさまでお誘いあ
わせてご参加ください! (※事前に人数をお知らせください)

第1部：事例発表 同じ区内とはいえ、隣の愛護
会は何する人ぞ?今回は3事例発表していただきます。

第2部：寄せ植え教室 花苗の色や高さを考え
て、キレイに植えるコツをお教えします。一人一鉢、出来上
がった作品はお持ち帰りです。

1日 時	平成18時5月19日(金)	13時30分～16時
2場 所	朝日会館 6D会議室	
3主な内容	第一部■愛護会活動の事例発表	
	吉浜町公園	広岡 副会長
	本牧いずみ・本牧たき公園	林 会長
	山元町五丁目公園	伊東 会長
	第二部■活動支援体験『春の寄せ植え教室』	
	☆ラベンダー、サルビア、ペチュニア、ポーチウラカなど	

◆「花の街かど事業」◆

先日、ご案内した『伊勢佐木町商店街にチュ
ーリップの花絵を創るイベント「花絵 in イ
セザキ」(同実行委員会主催)』。

このイベントは地域振興課の「花の街かど
事業」の一つで、商店街振興策としての飾花
(しょくか)に取り組んだものです。今年は
地域振興課と連携をはかり、愛護会・管理運
営委員会の皆様がイベントなどに参加できる
ようご案内しますので、ふるってご参加くだ
さい!



「花絵 in イセザキ」→
製作風景
(4月29日撮影)

◆工事できました◆

17年度は地元のみなさまのご協力のもと、
子の前公園・池袋公園の全面改良工事、小港
南公園・新本牧公園の2公園で一部改良工事、
そのほか小規模工事を無事に行うことができ
ました。

工事が済んだ公園で喜んでご利用いただけ
ると、公園担当者冥利につきます思いです。今
年もより一層アンテナを高くはって、皆様
のご要望に答えるよう努めてまいりますので、
よろしく申し上げます。



工事完成を祝う
テープカット→
(新本牧公園・
4月3日撮影)

◆特集・となりの愛護会◆【本牧いずみ・本牧たき公園】(本牧宮原・本牧原)

★大きな遊具が人気《本牧いずみ公園》★

大型のネット遊具がある《本牧いずみ公園》。この遊具目指して、遠くからも子供が集まります。「『きれいにしておくから又来てね』と声をかけると、「いつもありがとう」と言われるね」と、愛護会長の林さん。

「月に1回の自治会清掃(クリーンデイ)だけではキレイにならないから」と愛護会を結成され、自治会の有志10人くらいで週2~3回掃除しています。



本牧たき公園の池。冬の間、三溪園からカワセミが金魚を食べに来て困ったそうです↓

★「自分達で掃除するから、金魚を飼いたい」《本牧たき公園》★

会長さんが兼任している《本牧たき公園》は中区で唯一、金魚のいる公園です。数年前旧緑政局に「池の掃除は自分達でやるから、金魚を飼いたい」と提案したものです。自治会の有志が“金魚倶楽部”をつくって世話をしています。慣れるまではすくって帰る子供もいましたが、今では地域の人気者として定着しました。



★顔をあわせて一緒にやるのが大切★

「自治会清掃に6回以上出た人には賞品をあげている。お互いが顔を合わせていっしょに掃除する、それが大切なんだ」と林会長。パークシティ自治会は660世帯ある大所帯。この広い地域の連帯を、自治会・愛護会活動を通して深めよう、お互いが顔見知りになることで防犯にもつながります、という会長のお言葉が頼もしかったです。今後もよろしくお祈いします!

林会長。中土木事務所前にて撮影→



◆花束ができました

中土木事務所周りで種から育てた花を収穫したら、立派な手作り花束ができました。異動する職員にプレゼントして、大感激されました。



◆ちょっと珍しい? ザボン

山下町公園で「子供の頭にあたらしたら心配だから」と声をかけられ、見上げたら“ザボン”が生っていました。「あまりおいしくなかった」(味見した職員K談)

※ザボン…ブンタン(文旦)の別名。

ミカン科。原産地は東南アジア・中国南部・台湾などで日本には江戸初期に渡来。



◆「中区公園愛護会交流会」開催しました◆

5月19日（金）、外はあいにくの曇り空でしたが、35公園 53人の方々にお集まりいただき会場（朝日会館会議室）は花いっぱいでお賑わいました。（ご報告が遅くなり申し訳ありません）

【第1部：事例発表】

立場や地域の違う3公園について、発表していただきました。（↓写真左から吉浜町公園 広岡副会長、本牧いずみ・たき公園 林会長、山元町五丁目公園 伊東会長）



【第2部：寄せ植え教室】

花の選び方や植え付け後の管理などレクチャーを受けながら3種類程度の花を植えて、おみやげにしました。



【パネル展示】

9つの公園の活動事例をご紹介します。



【会場アンケート】 今後の交流等について貴重なご意見をいただきました。

（※アンケート集計結果と、寄せ植え教室の概要は別紙をご覧ください）

◆新山下二丁目ベイスайд公園が表彰されました◆



6月17日（土）の「環境教育・環境活動フォーラム」（会場：横浜市健康福祉総合センター）で、新山下二丁目ベイスайд公園が「横浜市公園愛護会表彰《多様性の部》」の表彰を受けました。おめでとうございます！

←中根愛護会長の代理、ベイスайд新山下自治会松澤会長



◆特集・となりの愛護会◆

【石川町五丁目公園】(石川町五丁目220-30)

★相談しながら剪定作業★

南区との区界、遊行坂のちょうど中腹にある石川町五丁目公園。近くに公園が少ないので多くの利用者が訪れ、保育園児が20人近くで来たりします。不法投棄防止や防犯性の向上のため、先日、愛護会と土木事務所の整備班が相談しながら大幅な剪定や伐採を行いました。「園内が明るくなったでしょう。思い切ってやってよかった。」とは、柳澤会長。



★ヤブカラシも根絶やしに★

公園とマンションが出来てから約20年、愛護会長の柳澤さんは3代目です。愛護会は年1回30人余りで草刈をするほか、有志がこまめに手入れしてくださっていて、あの“ヤブカラシ”を根絶やしすることに成功(!)しました。「ここは昔“ボウズ山”と呼ばれていた。下が岩盤で植物が生えづらいんだ」といいつつ、公園内は花でいっぱいです。利用者のマナー等お悩みを抱えながらも、日々公園を見回ってくださる愛護会の方々に頭が下がる思いでした。

これからもよろしくをお願いします！



↑園内にて。左が柳澤愛護会長、右がマンション(横浜山手ガーデン)の管理人の北川さん

◆吉浜町公園 花壇づくり

5月30日(火)に吉浜町公園で花壇づくりイベントを行いました。ことぶき共同診療所の皆様を中心に丸太の据付・釘うちから協働作業で、2つの立派な花壇をつくりました。



↑花壇の前で撮影
←完成した花壇

◆パワーアップ！整備班

普段は剪定・刈込・点検などを担当している整備班。「植えることもやってみたい」と、ツツジの植栽に挑戦。農業振興課から苗木を分けてもらい、多間院前公園に100株植えました。ますますパワーアップする整備班。今後の活躍にご期待ください。

↓多間院公園にて



花◇めだか通信

～中土木事務所 公園愛護会・管理運営委員会便り～

◇ 第8号 別紙 1 ◇

5月19日「愛護会交流会」アンケート集計結果

有効回答数 40

当日出席者数

事前申込人数 57 人（参加公園数 35 公園）

実参加人数 53 人（参加公園数 35 公園）

他区土木事務所関係 12 人

1 本日の交流会について

①開催時期について

良い(36)

5月以外が良い 1～3月(1) 4月(1) 6～8月(2) 9～12月(0)

②開催時間について

良い(36) 時間が短い(0) 時間が長い(2) 無回答(2)

③内容について

良い(32)

* 事例発表が参考になった

* 寄せ植えが良かった

* 各地区のご苦労がわかり、清掃等大変なものには感謝する

* 初めての試み、参加して良かった、地元に戻って相談して良い方法を考えてみたい

* 4月中旬にすると春の花を植えることができる

良くなかった 無回答 (8)

④その他ご意見等がありましたらご記入ください

* 安心して皆様との交流ができてよい。無理をせず管理できたら良いと思う

* 他クラブは自治会参加が羨ましい

* みな様のお話が聞けて良かった

* 代表者イコール実務者の会なので大歓迎

* 事例紹介はスライドではなく、ビデオの方が分かり易いのではないか

* 問題点、困っていることが多いはず。発表して欲しい

2 来年度も交流会を開催したほうが良いと思いますか

開催したほうが良い (34)

* 大変結構でした。また寄せ植えをしたい

* 中区でも知らない公園が多いので、全部紹介するまでやって欲しい

開催するなら事例発表したい (4)

◎本牧いずみ・たき公園

◎本牧ひろば公園

◎豆口台公園

◎無記名

開催する必要はない（〇）

内容を変えて開催したほうが良い（２）

* 事例発表の数を増やす５事例程度にする

* 無記入

3 中区内の公園愛護会同士の交流を図るために、今後どのようなことが必要でしょうか。ご提案があればご記入ください

良かった

- * このような会はとても良かった
- * １年に２回以上開催してほしい
- * 交流会で顔見知りの実務者の話を聞くには有益なこと
- * 皆さんの話しを面白く拝聴した。公園を使う一人ひとりの心の問題かと思われる

要望・希望

- * お互いの知識を交換したいと思う
- * 各公園めぐりをすることにしたらどうか？
- * 各公園愛護会として、良い点やうまくいっていない点、困った点など積極的な提案、発表があれば・
- * 各公園でのイベント（花壇づくりなど）の日程を公表
- * 近隣の愛護会のグループで、現場交流会を開き、実習・指導をお願いしたい
- * 愛護会長同士の交流もいいのではないか
- * 毎回10クラブ毎に意見交換がしたい
- * 地域で出来る落ち葉の再利用に何か出来ないかと思っていた、落ち葉集積場所を作りたいのだが役所で何か良い方法があったら教えて頂ければと思う

4 その他、ご意見、ご感想等がありましたらご記入ください

良かった

- * 丁寧な説明でよく分かった
- * とても楽しかった
- * 楽しかった、事例発表は参考になった、季節の花の配布や育て方の指導が欲しい
- * お花ありがとうございました
- * 皆さん、お花が好き、実演の準備になると表情が違ってきた
- * 吉浜町公園の発表は良かった。組織が先ではなく、地域住民の活動が先で後から愛護会というのが理想的なものだと思う。愛護会が自治会、町内会で受けて清掃活動を行なっている現状ですね

要望・希望

- * 仲間を誘って、公園めぐりをしたいと思い始めた
- * 座席に余裕を
- * 新本牧公園の滝に水が入った後、物を投げ込んだり、犬を洗ったりするので水を抜いてもらえるか？
- * トイレの周囲の四方にゴミがたくさん溜まる、清掃をしてもらえるか？
- * 犬の糞をトイレの中に捨てる人がいる、何か良い方法はないか？
- * 広く一般の人に活動を知ってもらうため、「広報よこはま・中区版」に掲載してはどうか
- * 午後1時より開催していただきたい
- * 公園に雑草がすぐ出て困る、花・木を植えていただけたら助かる
- * 道路に面しているため不法投棄が多い、何か良い対策があればと思う

花◇めだか通信

～中土木事務所 公園愛護会・管理運営委員会便り～

◇ 第8号 別紙 2 ◇

◆寄せ植え教室(当日の説明概要)◆

1 花を選ぶ

・年間を通して寄せ植えを楽しむため、「早春～春」「初夏～夏」「秋～冬」3つのシーズンに分けて考え、花が咲いている期間の長いものを選びます。

・植物の性質を考えて花を選びます。色や見た目だけで寄せ植えを行ってしまうと、生長の早い花だけが大きくなって生長の遅い花が鉢の片隅に追いやられてしまう結果となりますのでご注意ください。

※性質とは…乾燥を好む、雨が苦手、上に伸びる、横に広がる、夏の直射日光が苦手、明るい日陰を好む、一年草か宿根草か…など

※育てたことのない花は単独で植えてみて花の性質を見極めてから用います。始めから寄せ植えに用いると、完成したときの花の姿は良くても、1ヶ月ほどで似ても似つかぬ姿に変わりはてることがあります。

・葉の色や大きさ、形にも気を配ることにより、より完成された寄せ植えに仕上がります。

・どんな寄せ植えを作りたいかイメージして、花の色を選びます。

① 力強い感じ(赤、オレンジなど)

② 優しい感じ(ピンク、黄色、薄紫など)

③ 元気が出る、爽やかな感じ(青、しろ、黄色など)

※ どの寄せ植えにも、白い花をひとつ使うと、お互いが引き立ち全体が引き締まります。このとき、同系色の花を隣同士に持ってこないことがポイントになります。

2 植え付け方(ポイント)

・ウォータースペース(水をやるための余地)を設けることを忘れないようにしましょう。

3 植え付け後の管理

・水は鉢底から出るくらいたっぷり与えると、新しい酸素が土に入り根の生長が促進されます。

・植え付け直後は一日位、直射日光を避けた明るい日陰に置き、徐々に、西日を避けた通風と日当たりのよい場所へと移動させます。

・夏場は地面の温度が高くなるため、スノコ等で10cmくらい鉢を高くして、月に一度は鉢を半回転させましょう。

花◇めだか通信

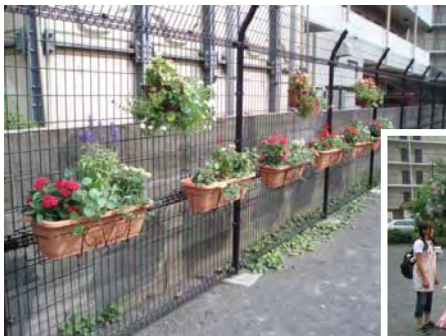
第9号

～中土木事務所 公園愛護会・管理運営委員会便り～

◆市内では初の挑戦◆

ハンギングバスケットづくり

7月27日（木）に本牧町二丁目公園で、本市初！ハンギングバスケットを使った花壇づくり支援に挑戦しました。近くの保育園児も参加して、見事なできばえに歓声があがりました。



←華やかになりました
(写真は8月23日現在)

暑い中 大勢集まりました→
(写真はイベント当日の様子)



◆ちょっと大きめ

4m花壇づくり◆

今年から積極的に花を植えてくださっている仲尾台第二公園。7月27日（木）に、思い切って大きめな1m×4m花壇をつくりました。車が近づけない場所だったため、参加者が汗をかきかき、土を運び入れました。

↓完成。(暑かったです…)



◆特集・とんないの愛護会◆ 【多間院前公園】(本牧元町3)



立派な多間院の門構えが見える、どこか懐かしい雰囲気のある多間院前公園。朝夕は幼稚園の送り迎えの親子連れでいっぱいになります。

★地域が集う春・夏・秋★

春は防災訓練（炊き出し付）、夏はお祭りで大賑わい。秋には子ども会や老人会にも声をかけて、同じ町内にある2公園（本牧元町公園・本牧元町南公園）と併せて公園の大掃除をします。「大掃除も、久しぶりに皆さんが顔を合わせられるということで好評なんですよ」と、役員の並木さん。



↑ 防災訓練（平成17年4月 町会撮影）

★公園を3つも支えています★

本牧元町北部町内会で、町内3公園の愛護会を兼務しています。毎月2回程度、町内会役員10数名で活動しており「男性が少ないのが悩み」とのこと。その一方では公園の近くにお住まいの方が毎日掃除してくださったり、隣の工務店や幼稚園の協力があつたりと、地域の様々な方の手で、公園が支えられています。「今度、バス停近くを花壇にしてみますよ」と岩崎会長。来春の防災訓練の頃には公園がますます明るくなっていそうですね。今後ともよろしくお願ひします！



↑ 左が岩崎愛護会長、右が並木さん

◆特集・となりの愛護会◆ 【本牧町二丁目公園】(本牧町二丁目315)

★地域の声で生まれ変わりました★

“30年ほど前はミニプールもあり子供を遊ばせたのに…”いつしか荒れ放題になり、地域の悩みの種だった子供の遊び場。そこで地域が立ち上がり、平成15年に市と協力して、きれいな公園へと生まれ変わらせました。『公園愛護会』が結成されたのもその時です。「明るくなったときは本当に嬉しかった」と小島さん・鈴木さん。整備後は、踊りやマジックも披露される賑やかなお祝い会をしたそうです。 ハギッパバスケットづくりの記念写真(7月27日)→



★花が大好き★

園芸がお得意な方がいるようで、いつ伺っても園内は花・花・花でいっぱい。3ヶ月に一度町内で清掃などするほか、気がついた方が園内のお手入れをしてくださるそうです。「先日つくったハンギングバスケットは、水やり当番を決めましたよ」と森田会長ご夫妻。皆様も近くにいらしたら、ぜひ一度、花壇をご覧ください♪
←町内会館前にて。左から小島さん、鈴木さん、森田会長ご夫妻

◆ゴッホもびっくり?◆

中土木事務所前のヒマワリの一輪に、花の中央から花びらが生えてきました。まるであかんべえしているみたい?もともとは「ゴッホのヒマワリの種」と呼ばれる、ゴッホが描いたひまわりと同品種の種をいただいて植えたもの。ゴッホもびっくりですね。



◆支援あれこれ◆

8月19日(土)新本牧公園でカルマー研修を行うにあたり、参加者を募った結果、全4公園の方々に合同の研修ができました。また、先日募集したチューリップ球根配布は全10公園からご希望が寄せられました。

これからも時々、支援情報をお知らせしますので、ふるってご参加・ご応募ください。

~夏の写真帖~ [小港南公園の花壇]



! 蜂にご注意!

今年も蜂が出てきました。作業中、蜂には十分にご注意ください。公園で巣を見かけたらご相談ください。



花◇めだか通信

～中土木事務所 公園愛護会・管理運営委員会便り～

—第10号—

◆秋便り～愛護会活動パワー全開◆

今年は天候にめぐまれたようで、中区内の各公園で活発に愛護会活動が行われました。

Aコース支援が相次ぎ、また各会の方々から清掃風景写真をお送りいただき、とてもお載せしきれないほどです。ありがとうございました。

花壇づくりは今月で終了。今年は6公園に約 25 m²の花壇が誕生しました。植えた花株は 374 ポット！

Aコース支援(花壇づくり)



鷺山さくら公園(10月19日)



寿公園(10月31日)



本牧くすのき公園(10月31日)

Aコース支援(カルマー研修)

石川町五丁目公園(10月22日)



今回初めて、中土木事務所職員が講師を務めました



子の前公園
(7月23日)
佐野会長より



多聞院前公園
(9月30日)
高橋さんより

奇稿・活動の写真



不動下公園
(9月16日)
成田会長より

◆カルマー(草刈機)をお貸します◆

夏場に公園の花壇を埋め尽くす雑草。いかに公園に愛情?がある皆様でも、草刈は悩みの種ですよね。

そこで、中土木事務所ではカルマー(草刈機)の貸出をお勧めしています。正しく使えば作業効率がぐんとアップ。来年は皆さんの公園でも使ってみませんか?

講師の派遣による安全講習の受講と使用後のメンテナンスをしていただくことが必須です。

詳しくは中土木事務所までお問い合わせください。



↑カルマーで草刈したところ。10分程度でここまで刈ることができます。

◆チューリップ植付イベント 締め切り迫る◆

中区の花・チューリップ。中土木事務所では「愛護会の皆様とチューリップを咲かせたい!」と思い、11月11日(土)と20日(月)に球根植付イベントを企画しました。

11月20日(月)の申込みは15日(水)が締め切りです。まだ間に合いますので、ぜひご参加ください。



① 11月11日(土)

横浜公園チューリップ植付※締め切りました

たくさんのお電話をありがとうございました

② 11月20日(月)

愛護会の無い公園にも「チューリップを咲かせよう!」

～♪園芸教室～パンジーのお土産付き♪～

時間 10:30～12:00 小雨決行

場所 山手見晴らし公園 (中スポーツセンター裏手)

中区新山下三丁目15

バス停「みなと赤十字病院入り口」下車2分

◆番外編◆

元街小学校2年3組から「めだかの学校」授業を受けたいのがご相談があり、11月1日に“めだかの学校校長”(下水道・公園係長)の授業を行いました。授業のあとは、めだか10匹をおみやげにしました。



◆特集・となりの愛護会◆

【鷺山さくら公園】(鷺山28-1)



★大きなサクラが枝を揺らしています★

「明るくていい公園ですよ。うちが一番いい」と、照れながらおっしゃる隅田(すみだ)会長。平成13年度に整備された、明るくて広々とした公園です。『鷺山さくら公園』の名の由来にもなった大きなサクラの枝が風で揺れています。

昔は米軍ハウスがあり、返還後しばらくは駐車場として利用されていました。周辺は駅も近い1等地。「『住宅になるだろう』と思っていたら公園になった。嬉しかったね。サクラは、おそらく戦前のものじゃないかなあ」と会長さん。

↑サクラの下には人気の遊具。遊んでいるのは竹の丸保育園の皆さん(10月31日撮影)

★平和で静かな公園です★

公園ができた時に町内会長に依頼されて、愛護会長になられた隅田さん。普段は周辺にお住まいの方々がマイペースでお掃除してくださっていて、時々、皆さんが集まって合同の掃除をしているとのこと。参加者が少ないことが悩みだそうです。「ほどよく人通りもあって、子供やお母さんの利用も多い。座って憩うのにいい公園なんだよ」と静かに語る会長さん。公園内には会長さんの穏やかなお人柄そのままに、平和で静かな時間が流れているようでした。これからもよろしくお願ひします。

↓隅田(すみだ)会長(11月7日撮影)



横浜市中土木事務所 下水道・公園係

〒231-0023 横浜市中区山下町246 TEL:045(641)7681 FAX:045(664)6196

作成日:平成18年11月10日

花◇めだか通信

～中土木事務所 公園愛護会・管理運営委員会便り～

—第11号—

◆祝◇中区 初◇落葉ハウス誕生◆

中区で初めてAコース支援メニュー「堆肥置場づくり」を2件続けて行いました。その名も「落葉ハウス」。1月22日(月)に仲尾台第二公園、2月6日(火)に吉浜町公園で、愛護会の方々を中心に2時間あまり汗を流し、見事につくりあげました。

板磨き。ススが舞って大変



3人がかりで杭打ち。



仲尾台第二公園

完成です



釘打ち。



名前を打ちつけて



吉浜町公園

◆特集・とないの愛護会◆ 【野毛三丁目公園】(野毛町三丁目 160-5)

★心安らく都会のオアシス★

「日本近代水道最古の水道管」記念碑が利用者の目を引く、都会のオアシスのような公園です。野毛大道芸のときは大道芸が披露され、自治会のお祭りのときはゲーム広場になって賑わいます。



★地域を明るく花いっぱい★



↑飯島会長 花のコーナー前にて
(平成19年1月26日撮影)

↑記念碑(平成19年2月5日撮影) ↑公園全景(同日撮影)

愛護会は野毛町3・4丁目町内会が母体で、月1回の清掃には婦人部から10人ほど参加して行っています。近くの商店で買ったものの飲食ゴミがとても多く、近隣のWINS(JRA場外馬券売場)の協力を得つつ清掃しています。ハトのフンも悩みで、デッキブラシでこすり落すのが一苦勞とのこと。

会長の飯島さんは、横浜公園チューリップ球根植付にもご参加いただいた、花に関心の高い方。いつのまにか、公園の一角に手づくりの花のコーナーができていました。「公園が明るくなるよね」と飯島会長。中土木事務所もどんどん支援していきますので、今後もよろしくお願ひします!

◆特集・とないの愛護会◆

【仲尾台第二公園】(仲尾台 55-4)

★花の階段道と大きな遊具★

自治会が母体となり、仲尾台・仲尾台第二・豆口台第三公園の愛護会を兼務して、花でいっぱいにしていただいています。そのうちのひとつ、仲尾台第二公園は大きな樹や大きな遊具があって車の音が聞こえない静かな公園。「安全で静かで、いいところですよ」と小山会長。

入口のチューリップ花壇(平成18年4月17日撮影)→



★いつも綺麗な公園と花一杯の公園花壇づくりをめざして★

ご寄稿いただきました愛護会紹介文をご紹介します。ありがとうございました♪



↑左から関さん、小山愛護会長



←人気の大型遊具
(平成19年1月26日撮影)

当愛護会は清掃を主に活動をしていましたが、いつも綺麗な公園と花一杯の公園づくりを目指して、2年前から花壇づくりの手始めにタケ・ヤブカラシの除去を行い、昨年、Aコース支援で花壇を造成し、その後チューリップ・サルビア・ヒャクニチソウなどを植え四季を通じて公園利用者や通行の人たちに喜んでいただいています。

今年度はAコース支援で堆肥置場を設置して、清掃のつど70ℓの袋が20袋前後をゴミとして出していた落ち葉を有効に処理できることになり、花壇の土壌改良もできることになりました。

清掃日は、定例で月2回実施するほか、必要とする場合は随時行っていますが、菓子袋・ジュース空き缶・煙草のポイ捨て等が多くあり、公園利用者や通行者へのPRを推進することが課題となっています。今後も地域をつなぐ花一杯の公園づくりを目指して会員一同努力していきたいと考えています。

◆ご挨拶◆

中土木事務所の副所長・鈴木のご紹介を兼ねて、ご挨拶を致します。

愛護会の皆様には、親しみやすい公園づくりに取り組んでいただきありがとうございます。今年も一緒に「花いっぱい」頑張りましょう。



◆中土木事務所写真帖・1◆

～地藏坂公園工事現場より～



←地域とご相談しながら、全面リフォーム工事を進めています。

みみずくの像。現場のお守りです。雰囲気をごまかせて事故防止につなげます。→



◆中土木事務所写真帖・2◆

フユシラス(冬知らず)

別名: 加ネイロ

キヤカと同属ですが花は小型。真冬でも次々と花をつけてくれます。(事務所前 2月5日撮影)



←公園内に移築して保存を予定している柵蓋。

震災復興期の型で、今も現役で使用しているのは市内でも珍しいとか。

花◇めだか通信

～中土木事務所 公園愛護会・管理運営委員会便り～

—第12号—

◆遊具の安全講習会 開催◆

Aコース技術支援メニューに「遊具の安全な使い方講習」があることをご存知でしたか？子供たちが安全に公園で遊べるよう、メニューに取り入れています。3月12日（月）に仲尾台公園と仲尾台第二公園で、中区では初めてとなる講習会を実施しました。愛護会対象の“点検中心型”（仲尾台公園）と幼稚園の保護者も交えた“遊びかた中心型”（仲尾台第二公園）を実施。参加者された方々の関心は高く、皆さん熱心に聞き入っていました。

仲尾台公園会場

仲尾台公園愛護会4名と多間院前公園愛護会長が参加です。



滑り台の降り口に危険なものが落ちていないか？など、各遊具の点検ポイントを具体的に講習。

仲尾台第二公園会場



愛護会のほか、ご近所の方やさゆり幼稚園の園児と保護者の方々も参加もしました。

「いつも花いっぱいなのはなぜ？」愛護会の活動のご紹介もしました。

～ご利用ください 遊具の安全リーフレット～

環境創造局作成のリーフレット「公園であそぼうくであそぼう」。遊具の正しい使い方やちょっとした注意点を、イラスト入りで説明しています。

愛護会や自治会でも、ぜひご利用ください。部数のお申し込みやお問合せは中土木事務所まで。ご連絡お待ちしております！



「公園のルールブック」も引き続きお配りしています



講習会でも利用しました



◆特集・とないの愛護会◆

【子^ねの前公園】(日ノ出町2丁目 132-2)



↑愛護会とヤマト日ノ出町セター託児所の皆さん(3月14日撮影)

★ビル街に元気な歓声が響いていました★

愛護会の母体は日ノ出町町内会。「都会はスペースがないから貴重な広場」(佐野愛護会長)「夏はラジオ体操や夏祭り。よく利用しています」(阿部さん)と、小さいながらも利用度が高い公園です。

「小さい子が毎朝1時間くらい来ますよ」(副会長の織裳さん)と取材している端から、子供が集まってきました。「子供達が遊ぶから、犬のフンなど毎日拾わなければいけない」とは、毎日のように公園を見てくださる中島さん。「まあ自分の庭だと思えばね」と微笑まれました。

★15年の実績ある「花植え」★

日ノ出町は15年前に(財)横浜市緑の協会「横浜市緑の推進団体」に登録し、以来、地域ぐるみで花づくりを盛んに行っています。「大岡川桜祭りも、日ノ出町のフラワーフェスティバルが最初だったんですよ」と文化部の木村さん。花植えは地域交流にも役立っているようで、例えば公園の花植えに郵便局の方が参加して、その郵便局の利用者が増えた…なんて例もあるそうです。公園内も花壇のみならず、数々のプランターで花が咲き誇っていました。

これからもよろしくお祈いします!



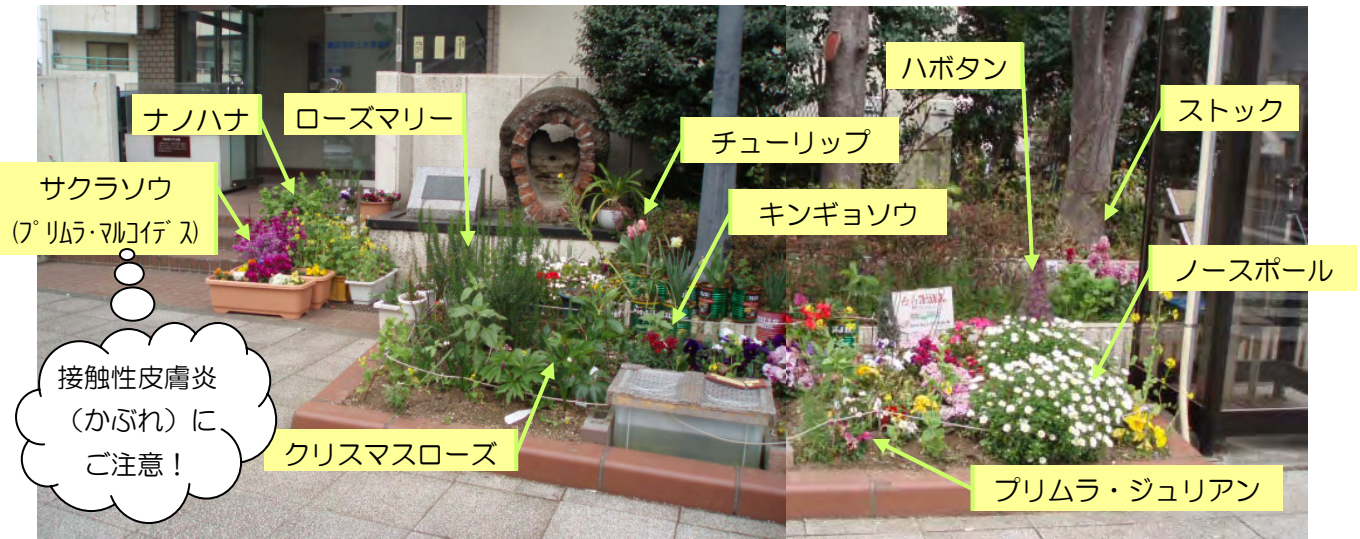
↑後列左から中島さん、阿部さん
前列左から織裳さん、佐野会長、木村さん
(3月14日撮影)



◆春 花 壇◆

ようやく春がきました!中土木事務所では、“春花壇をつくらねば”と奮起して急ピッチで花苗手配を進め、愛護会の皆様にお届けする準備をようやく終えたところです。皆様、植付けをどうぞよろしくお祈いします。

～中土木事務所の春花壇～ (3月15日)



花◇めだか通信

—第13号—

～中土木事務所 公園愛護会・管理運営委員会便り～

新任のご挨拶 《 はじめまして 》



4月1日より新しく中土木事務所の所長となりました、高瀬雅通です。よろしくお願いします。

公園は、地域の皆様の庭であり、まちの顔です。地域の皆様と土木事務所が一緒になって、大切にしていきたいと思っています。安心して遊べ、季節の草花が咲き、明るい笑い声の絶えない元気な公園づくりを目指していきたいと思っておりますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

私は、平成12年4月から平成14年5月まで、蒔田公園にありました中部公園緑地事務所（今は市役所の組織再編成によりなくなってしまいました）におりましたので、見覚えのある方もいらっしゃるかも知れません。公園で見かけたときは、気軽に声をかけてください。

シリーズ◇となりの愛護会◇【本牧せせらぎ公園】本牧宮原5-1

《 子供たちが安全であるように！ 》

面積 5,279 m²と中区では比較的大きなこの公園は「せせらぎ公園」という名前の通り、噴水の水がなだらかな丘の上からせせらぎへと流れるようになっています。

色々な種類の木がたくさん植えられ、こんもりした森の雰囲気、歩くとホッとすると、おしゃれな造りの公園です。

「小学校、中学校の通学路になっているため、先ず子供たちの安全を第一に考えています」と足立会長。

「ゴミの無い所にはゴミを捨てにくいでしょ?」と、ご近所の方たちと交代で毎日のようにゴミ拾いをしています。

会長から「照明灯が木の枝に遮られ、夜、暗くて危ない」「雑草が伸びて、小学生の姿が隠れてしまう」などの電話をいただいたことがあります。

毎日、公園を見守っている会長さんならではの貴重な情報に、すぐに対応させていただきました。

皆様も一度、訪れてみては如何ですか?



↑ 中学生の通学風景

↓ H19.04.25
足立会長ご夫妻



< トピックス 1 >

◇ 新潟市ヘチュールツの花摘みに ◇

4月27日、地域振興課主催。新幹線で行きました。6時30分横浜駅集合、日帰りの強行軍にも関わらず、3愛護会4人の会員さんが参加しました。

総勢24人の参加、広々とした畑で色とりどりの花を摘み、朝早く大変だったけど良い経験をした、との感想をいただきました。



◇ 花絵作り ◇

写真は横浜公園の様子

4月28日、前日、新潟市で摘んだ花を使って横浜公園、イセザキモールの2箇所で花絵を作りました。あらかじめ下絵を書いてあるボードに、花

を挿して絵を作りあげます。散歩をしている方々も飛び入りで参加。子供たちも、とても良い記念と大喜びでした。



< トピクス 2 >

【地蔵坂公園】工事完了しました！

H19年1月から全面改修工事を進めていましたが3月末に完成しました。

大きく変わったことは、バリアフリーにするために上下2段に分かれていた公園にスロープを作り、ベビーカーや車椅子でも行き来できるようにしました。

また、樹名板が4カ国語で書かれています。そして、公園を明るくするために、大きな木の枝を落とすことで陽があたるようにし、道路からの見通しを良くしました。その結果、安心して子供たちを遊ばせることができるようになりました。

先日、地域の方から「公園がとても明るくなり、子供たちがたくさん遊びに来るようになりました」とのメールを頂きました。



国際都市横浜ならではのですね。

上から下の公園にスロープで行けるようになりました。

< 愛護会支援の様子 > 【元町百段公園】山手町56-1 *土屋会長*

◇ 花壇をつくりました ◇

5月10日 杉島自治会長、土屋会長、鈴木副会長、後藤前会長、他女性4名の参加で花壇作りをしました。

花壇作り支援の手順は①4月23日に環境活動維持管理支援班と現地で打合せをし、花壇を作り位置を決定。②実施日と雨で中止時の予備日を決め、環境活動事業課に申込みをし、日程が決定。③時季に合った、花苗を決め中土木事務所が購入、当日公園に配達。

作業手順は①枠を0.8×2.7メートルの四角に囲む。②場所を掘り起し、石ころやガラス片を取り除く。③黒土、土壌改良土を入れ混ぜ合わせ土作りをする。④花苗のレイアウト後植え付け⑤水やり、完了。

この日の花は、サルビア、ブルーサルビア、マリーゴールド、アゲラタムを植えました。

毎年4月の桜は見事で名所となっていますが、住宅街の裏手にあるため、中区の方でも意外と知られていない公園です。

現在は毎週日曜日、老人会がゲートボールの練習に使っていますが、花壇を作ったことで、四季折々の花を見に、より多くの皆様が憩う公園になると、うれしいですね。

(写真上) 枠づくり (中段) 花苗のレイアウト

(下段) 左より後藤さん、小酒井さん、碓井さん、土屋会長、鈴木副会長



《 異動のお知らせ 》

田畑 有紀子が泉土木事務所へ異動しました。

ある時は黒縁のメガネ、またある時はコンタクトでメガネ無し。公園を飛び回っていた姿がご記憶にあると思います。創刊号からNo.12号まで企画編集を担当していました。

泉区でも、変わらず飛び回っていることと思います。

白戸 正が新しく配属になりました。

4月13日付で「環境活動支援センター」から異動してまいりました。去る5月10日、元町百段公園の愛護会の皆様と一緒に花壇作りを行ないました。

引き続き、愛護会をはじめとする多くの区民の方々のご協力を得ながら、より良い公園づくりを目指したいと思います。

花◇めだか通信

—第14号—

～中土木事務所 公園愛護会・管理運営委員会便り～

《環境教育・環境活動フォーラム 横浜市公園愛護会表彰「多様性の部」で！》
「多間院前公園・本牧元町公園・本牧元町南公園」が表彰されました。



3つの公園の愛護会は岩崎会長が長年にわたり努めていただいています。

「地域に根ざした活動拠点としての公園の活用」ということで、町内会、子供会等と連携し、防災訓練や夏休みのラジオ体操、夏祭りなどを開催し、公園が地域の方々の集まりの場となっています。

また、園児が使用する公園のため、安全であるように細心の気配りをしています。

< このようなことが評価されました >

《愛護会支援の様子》

① 刈払機（カルマー）の支援を合同で！

～本牧せせらぎ公園（6月14日）～

4公園、10人の愛護会員、栄区役所から1人の参加で実施されました。

この時季、草の伸びが速く、刈ってもアツという間に伸びてしまいます。刈払機は早く、きれいに刈ることができますが、危険な面もあります。

維持管理支援班の「正しい取扱い方の説明」の後、参加者全員が実際にカルマーで草刈りを体験しました。

「思うように動かすのは、慣れる事ですね」「使用している人の後ろから声を掛けてはいけない事が理解できました」という声をいただきました。



↑ 実習風景

② プランターで花壇作り ～（6月8日）福富町西公園《福富町西通2》～



↑ 婦人部の皆さん



↑ 水やり 託児所のみなさん

「公園の一角が不法投棄の場所となり、困っている」と愛護会の監事・岡本さんから相談を受けていました。プランターを置くことで問題が少しでも解消されればと思います。当日は、偶然、散歩に来ていた託児所の皆さんと一緒に花植えをしました。

@ 花壇作り ～ (6月6日) 鷲山公園 《 鷲山88-8 》 ～



← 枠作り 梶原会長

公園が道路沿いにあるため、入口は粗大ゴミ置場になったり、犬の糞の後始末をしない人がいて会長さんを悩ませています。粗大ゴミは夜中に置いて行くため、残念ながら手の打ちようがないそうです。



環境活動事業課
直井係長

中土木事務所
白戸

@ 花壇作り ～ (6月26日)

本牧荒井公園 《 本牧荒井97 》 ～



← 「土作り」 石ころや木の根などを取り除きます。桜の木の下なので、半日陰でも育つ花苗を選びました。



この日は朝の9時から、公園のお掃除をし、待ってくれました。
←愛護会のみなさん

@ 花壇作り～ (7月2日) 多間院前公園 《本牧元町3 》 ～



近くのルンビニ幼稚園の園児53人が参加して花壇作りをする予定でしたが、雨のため延期になりました。愛護会の皆様は事前の草取りを雨の中、やってくれました。
←愛護会の皆さん。
傘をさしているのは幼稚園の秋吉先生

《「シリーズ◇となりの愛護会◇」は紙面の関係でお休みしました》

お詫び

6月20日、本牧元町公園で健康遊具が倒れ、お子さんが怪我をするという事故がありました。

皆様には大変ご迷惑とご心配をお掛けいたしました。心よりお詫び申し上げます。

今後、施設の安全管理強化を図ってまいります。

公園内でお気づきの点がございましたら、ご連絡いただきますようお願いいたします。

《「平成19年度 中区公園愛護会 交流会」開催のお知らせ》

【日時】11月2日(金) 13:30～15:30 【場所】朝日会館

【内容】第1部(事例発表) 石川町五丁目公園、多聞院前公園、福富町西公園

第2部(季節の寄植え) 後日詳しいご案内を差し上げます。

愛護会長、会員の皆様お誘い合わせのうえご参加ください。

シリーズ◇となりの愛護会◇ 【本牧大鳥公園愛護会】 本牧満坂11-2



撮影日9月4日

昨年の12月に完成した589㎡、中区で一番新しい公園です。

同時に、96人の本牧大鳥クラブ(老人クラブ)の中から特に園芸の好きなご近所の男性4人、女性6人で愛護会が結成されました。

写真、左から沼田さん、松浦会長ご夫妻、西墻さんが集まってくれましたが、欠席された山岸さんも暇を見つけては公園の清掃、草取りを熱心に行っています。

今後、グランドゴルフを始めたい、それで、会員も増えてくれれば・・・と会長さん。



町会で購入した犬・猫の糞対策のネットがかけられ、お掃除の度に、子供たちが遊びやすいように、硬くなった砂を混ぜるそうです。

7月29日、自治会青年部が縁日を開催した時の様子。焼きそば、焼き鳥、かき氷などの屋台が並び幼児からお年寄りまで大勢が楽しんだそうです。



2007/07/29

<トピックス> ◇山下町風の広場公園◇

中土木事務所の道路を挟んで隣で、126㎡、うっかりすると見過ごしてしまうような小さな公園です。

駐輪防止対策として、今までなかった境界線を赤いテープで引き、プランターを置き公園ということをはっきりさせました。写真のように2週間ですっかり、公園らしくなりました。

課題は、プランターの花を絶やさないようにする事です。



《愛護会支援の様子》

① 堆肥置き場づくり 鷺山さくら公園 (8月4日) 鷺山28-1 隅田会長



- ① バーナーで焼いた杉板と杭の表面をブラシでススをこすり落とし磨く。
- ② 1m×3mを測り四角の頂点に鉄棒を差し、杉板を仮置きする。
- ③ 地面を水平に整地する。

- ④ 磨いた杭材を四隅に打つために両方からロープで支える。
- ⑤ カケヤで打ち込む。
- ⑥ 杭の周りの土を棒で突き固める。
- ⑦ 杭を四隅に立てた後、杉板を入れる。

- ⑧ 電動ドライバー用木ねじで板を杭に固定する。一方は堆肥を取り出すために固定しない。
- ⑨ でき上がり。
左より隅田会長、三浦さん、村上さん。当日は夕方からの夏祭りと重なり、皆さん大忙しでした。

② 花壇作り 多間院前公園 (8月7日) 本牧元町3 岩崎会長



- ① 土作り、枠作りが終わると花苗のレイアウトを。乾燥に強い花グイトリ、ブルサビア、ニチキリを植えた。

- ② 7月に幼稚園児と一緒にするはずだった花壇作り。平均年齢は高くなったけど最後にパチリ。

- ③ 幼稚園児がたくさん利用する公園なので、硬くなった砂場の砂を掘り起す作業もした。

ハチにご注意

土木事務所の整備班が草刈をしている時に、アシナガバチに刺されました。8月8日、寺久保の住宅街付近でのことです。

ハチは5月～11月下旬まで活動し、8月～9月までが特に活動のピークです。

公園での作業は黒い衣服を避け、白い長袖の服、帽子を着用する、また、においに敏感なので香水、整髪料などを控える等、少しの注意でハチの被害を防ぐことができます。

もしハチに……たら!

もし、ハチに刺されたら応急処置として、すぐ絞り出す→10～15分流水で冷やす→副腎皮質ホルモン入り抗ヒスタミン軟膏を塗る。その間にじん麻疹や発熱、おう吐、息苦しくなるなどの全身症状があらわれたらすぐ病院へ。

刺されたハチの種類によっては、すぐ病院へ行く必要がある場合もあります。

もし、ハチの巣を見つけたら、すぐ土木事務所へご相談してください。

横浜市中土木事務所 下水道・公園係

〒231-0023 横浜市中区山下町2-4-6 TEL: 045(641)7681 FAX: 045(664)6196

作成日: 平成19年10月3日

花◇めだか通信

—第16号—

～中区中土木事務所 公園愛護会・管理運営委員会便り～

◆「平成19年度 中区公園愛護会 交流会」を開催しました◆

日時：平成19年11月2日（金曜日）

朝日会館で開催

参加者：32公園52人

他区コーディネーター

（財）横浜市緑の協会

環境活動事業課



地図を使って
中区の
公園の歴史
等を話す
高瀬所長

【第1部：事例発表】

《石川町五丁目公園愛護会》柳澤会長



《福富町西公園愛護会》岡本監事



《技術支援の説明》 環境活動事業課 維持管理支援班 橋川さん

技術支援の種類と時期

- 1、中低木の刈り込み……5月～6月（通年）
- 2、刈払機の安全講習……4月～10月
- 3、堆肥置き場作り……4月～9月（通年）
- 4、花壇作り……3月～5月、10月～12月（通年）
- 5、樹名板付け……4月～10月（通年、樹木に葉が付いていて樹種名を判別できる時期まで）



【第2部：クリスマスの寄せ植え教室】

（写真左より維持管理支援班の橋川さん、山本さん、法貴さん）

昨年好評だった「寄せ植え教室」今年はクリスマスのための寄せ植えをしました。花は、ガーデンシクラメン2ポットとアイビーかフィカス・プミラのいずれか1ポットを使用しました。寄せ植えした鉢は（財）横浜市緑の協会から寄贈されたポインセチアと一緒に、参加記念品として持ち帰っていただきました。

法貴さんより
植え方の説明
がありました



『愛護会 技術支援の様子』

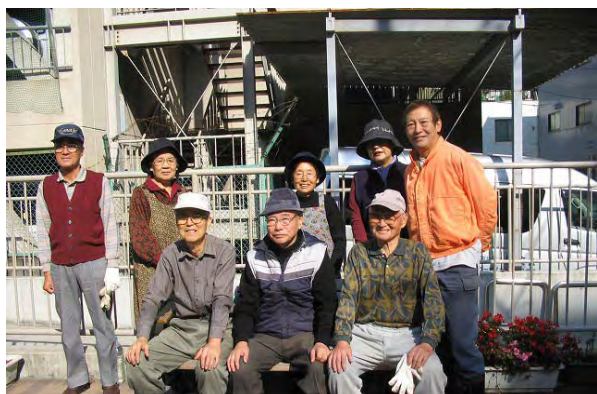
①堆肥置き場作り 10月17日

新山下二丁目ベイサイド公園（中根会長）



②花壇の土作り 11月15日

子の前公園（佐野会長）



③花壇作り 11月16日

山手見晴らし公園（大石会長）

山手見晴らし公園愛護会（株-グループ大石）

11月13日に待望の愛護会が結成されました。



トピックス 鷺山公園



チューリップの球根を
植えました。
会長さん手作りの柵が
すばらしい
ですね。

花◇めだか通信

—第17号—

～中区中土木事務所 公園愛護会・管理運営委員会便り～

↓ H20.1.22

◆本年もよろしくお願いいたします◆

冬至を境に気温の低い日が続いています。公園の落葉樹はすっかり葉を落とし、落葉掃きも一段落のことと思います。

昨年10月末にお配りしたチューリップの芽がそろそろ出た頃でしょうか？事務所前の花壇では2センチ位になりました。春を楽しみにしています。



シリーズ◇となりの愛護会◇

【本牧原南公園愛護会】

本牧原南 31



久保会長

雑草と犬・猫の糞があり、使われなくなった砂場。

何とかしたいなあ～！！

H20.1.22



☆会長を引き受けて2年4ヶ月、自宅と公園が近い為、1日に何回となく公園の前を通るので、ゴミをこまめに拾います。

☆本牧原町内会 390 世帯、愛護会活動は、不定期に月 3 回位、3～4 人の有志が実施してくれます。また低木の剪定はご近所の方がやってくれます。

☆8月の祭礼では御輿の休憩所になったり、夏休みは子ども会主催のラジオ体操で 20 人～30 人の子供たちが集まります。

☆悩みは、ノラ猫が5～6匹、砂場に糞をすることです。清掃日には糞を取り出していますが、子どもたちが砂場で遊ぶ姿は見られません。

☆ノラ猫撃退法、あるいは砂場の有効な利用法がないものかと思案中です。

◇ 愛護会 技術支援の様子 ◇

「堆肥置き場作り」(落ち葉ハウス)

平成 20 年 1 月 10 日

山手見晴らし公園

昨年 11 月 13 日に待望の愛護会が結成されました。その後みなさんと、花壇にチューリップとパンジーを植えました。今度は(落ち葉ハウス)を作りました。

毎週金曜日が活動日です。

落ち葉ハウスの上にかける蓋は、シノダケをシュロ縄で簾のように編んで作る予定です。



お知らせ 1 公園の再整備工事

ご近所の皆様にはご迷惑をおかけしています。
〈野毛三丁目公園〉野毛町三丁目 160-5

面積355㎡と小さい公園ですが、床面のひび割れや浮きがあったり、藤棚に錆がでていたりと老朽化が進んでいました。この度全面改修に入りました。

工事期間は、

平成20年1月7日～3月28日（予定）

工事内容は、

- ・段差をできるだけ解消するために、一部にスロープを造り、車いすの利用がしやすくなります。
- ・ヒビや浮きのあった床面に、保水性のあるブロックを貼り、水溜りを少なくします。
- ・広場を、イベントなどに利用しやすいように更に広く利用できるよう改良します。
- ・腐食したトレリス（藤棚）を改良します。

工事の様子。
3月末には見違えるようになります。
楽しみにしてください。
H20.1.28



《トピックス1》

こんな作業風景を見かけませんか？

落葉樹は、この時期冬眠をしていますので枝の剪定をします。この作業は、樹形を整え春に向け新しい枝の成長を促します。

土木事務所の作業班が順番に公園を廻り、伸びた枝の剪定をしています。



H20.1.16

本牧元町東公園のプラタナスの剪定

《トピックス2》 メダカの冬ごもり

事務所前、花壇の中のメダカは今年の12月より部屋の中で冬ごもりをしています。

また、3月になったらお目にかかりましょう。

お知らせ 2 花壇コンテスト

*時期：平成20年6月頃

*詳細は後日お知らせします

技術支援も3年が経過しました。その中の花壇支援は合計で16公園となりました。

技術支援を受けた公園以外にも、花苗、球根等をお配りしていますので、どの公園でもOKです。

皆さんで春の花壇を作ってください。
色々な豪華商品も用意します。

これはすごい！きれい！手入れがされている、という公園の花壇を自薦 他薦してください。
↓ 本牧荒井公園



花◇めだか通信

—第18号—

～中区中土木事務所 公園愛護会・管理運営委員会便り～

新年度が始まりました

新任のご挨拶

井澤 卓です
よろしくお願いいたします



4月1日、中土木事務所長に赴任しました、井澤 卓です。よろしくお願いいたします。

公園はまちの中の貴重な公共空間です。地域の皆様が楽しく集い、子供たちが安心して遊べるような公園づくりを、皆様と共に目指していきたくと思います。ご協力お願いいたします。

2年前まで中土木事務所におりました。その年に創刊した「花めだか通信」が、ここまで続けてこれたのは、愛護会、管理運営委員会の活発な活動の表れだと思います。今後ともよろしくお願いいたします。

◆すべての愛護会が新制度◆

3年間の経過措置が終わり、20年度から、すべての愛護会が新制度になります。

これまで経過措置の愛護会も物品の提供をいたします。また、技術支援も行ないますので、是非お申込み下さい。

◇物品は足りていますか？◇

ゴミ袋、軍手など、公園清掃に必要な物品は足りていますか？

平成20年度の物品は、申込み書をお送りしましたが、それまでの間、事務所に在庫が少しありますので、お電話をいただければ、差し上げることができます。

<愛護会 技術支援の様子> 【本牧なかよし公園愛護会】高山会長

3月4日 落葉ハウス（堆肥置場）を作りました！



↑① 焼板のススを力を入れて表面が光るまで磨きます。これを行うことで防水・防腐効果があります。

→② 四隅にカケヤで杭を打ち込みます。安全のためロープで支えます。



←③ 2時間ででき上がりました。堆肥ができて花壇に利用できるのが楽しみです。



愛護会の会員は公園の隣にある通所施設「オリブ工房」の皆さんです。

お待たせしました！

〈野毛三丁目公園〉

野毛町三丁目 160-5

平成20年1月7日から始めた工事も予定通りに進み、3月30日待望の落成式を行いました。今まで以上に皆さんの憩いの場所となりますように！

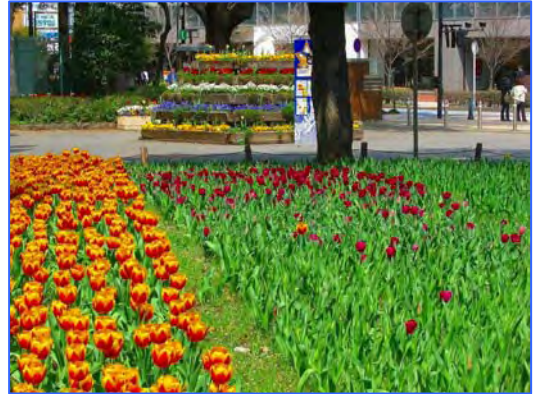


《トピックス1》

横浜公園のチューリップが見頃です

平成19年11月11日（日曜日）に皆さんと球根を植えました。場所により開花状況にバラツキがありますが、今、見頃です。

4月18～20日に公園で「チューリップまつり」が開催されますが、その前に一度足を運んでみては如何ですか？



↑4月3日撮影

《トピックス2》

使われなくなった、砂場が変身！



雑草と犬・猫のトイレになってしまい、子供たちも近寄らない砂場が変身しました。

写真は金沢区の富岡第7公園の例ですが、愛護会のみなさんが「花壇の技術支援」を受けて写真のような花壇を作りました。

中心には、シンボルツリーのハナミズキを植えました。

また、南区の中里町第三公園でも花壇にしました。初めは反対の声があり不安だったそうですが、「こんなに綺麗になるなら、もっと早くにすればよかった」という声があったそうです。

お知らせ

和田下水道・公園係長 神奈川土木事務所へ異動 (メダカの学校・校長)

土木事務所前・花壇にある水槽のメダカを在職中飼ってくれました。

これがきっかけで、元街小学校の課外授業で講義をし「メダカ博士」と親しまれ、また5年生の「川と環境」という講義も担当しました。

フットワークの軽い係長、神奈川土木事務所でも飛び回って下さい。

ももい 百井下水道・公園係長のご紹介



都市整備局企画課から4月1日の定期異動で、下水道・公園係長に着任しました、百井高志です。

公園に関する職場は初めてなので、知らないことばかりですが、皆さんと一緒に安全で、親しまれる公園づくりを目指したいと思います。よろしくお願いいたします。

横浜市中土木事務所 下水道・公園係

〒231-0023 横浜市中区山下町246 TEL: 045(641)7681 FAX: 045(664)6196

作成日: 平成20年4月10日

花◇めだか通信

—第19号—

～中区中土木事務所 公園愛護会・管理運営委員会便り～

交流会のお知らせ

第3回中区公園愛護会交流会を開催します。

今回は、樹名板支援のミニ版として、机の上でミニ樹名板、キーホルダーを作ります。

日時：7月4日（金）

13:30～

場所：朝日会館

お誘い併せのうえ、ご参加いただきますようお願いいたします。

詳細は別途ご案内いたします。

「低木の刈込講習」のお誘い

日時：6月12日（木） 10:00～12:00まで

場所：山手見晴らし公園（新山下三丁目15）

内容：刈込み鋏や剪定鋏を使って実際に刈込みの時期、方法、道具の手入れの仕方の講習

担当：環境活動事業課維持管理支援班

参加ご希望の方は6月10日まで、山本までお申し込み下さい。（すでに申し込まれている愛護会は結構です）



↑ 戸塚土木事務所主催の講習風景

《トピックス1》

新山下二丁目ベ イサイド 公園

第19回全国「みどりの愛護」で表彰されました

平成20年4月19日山口市維新百年公園で開催された「みどりの愛護」の式典で皇太子ご臨席のもと表彰状を授与されました。

1,800人が参加した式典では、緑化推進に貢献した団体が国土交通省や山口県から表彰されました。当日は中根会長に代わり、松澤自治会長が国土交通大臣から手渡されました。

平成21年は横浜市での開催となります。

↓ 表彰受賞団体パネル展

会場風景 →



報告に見えた
←左,中根会長
右,松澤会長
後ろは表彰状と
記念品の「写真たて」
4月22日

《トピックス2》 花苗が元気に育っています。

よこはま花と緑のスプリングフェア2008

平成20年4月18日～5月6日

期間中、山下公園で開催された花壇展では20区画の花壇と、市民の参加の「ちっちゃい花壇」も展示されました。

土木事務所では、展示が終わった花壇の花苗をいただきました。

少し水不足気味だった苗を「山下町風の広場公園」のプランターに植えましたが、見事に咲いて通る人を楽しませてくれています。



「山下町風の
広場公園」
ペチュニア、
バーベナが咲
いています

5月27日→



お知らせ 花壇コンテストのご応募有難うございました。



↑土木事務所長 審査の様子 5月27日

20 愛護会から 13 公園の推薦を頂きました。

春の花壇、チューリップやパンジーが花盛りの様子をお知らせいただき、愛護会の皆様が、公園をととても大事に思っている様子が伺えました。

7月4日に開催予定の「第3回中区公園愛護会交流会」で区長賞、土木事務所長賞、等、たくさんの賞を予定しています。

豪華景品も用意しています。

土木事務所「緑のカーテン」にチャレンジしています。

地球温暖化対策として、つる性の植物を植え、緑のカーテンにして室内の温度を下げる……という試みを土木事務所でも実験を行っています。

プランターにヘチマ、ゴーヤ、キュウリ、アサガオを5月12日に設置しましたが、順調に育ち、早くもキュウリには小さい実が付き始めました。



↑ 5月27日

横浜市中土木事務所 下水道・公園係

〒231-0023 横浜市中区山下町246 TEL: 045(641)7681 FAX: 045(664)6196

作成日: 平成20年5月29日